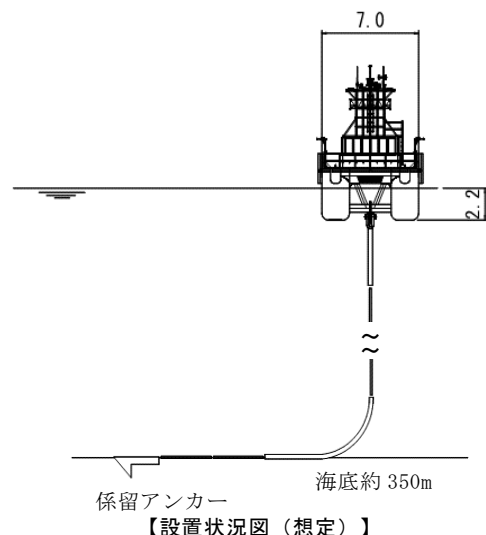
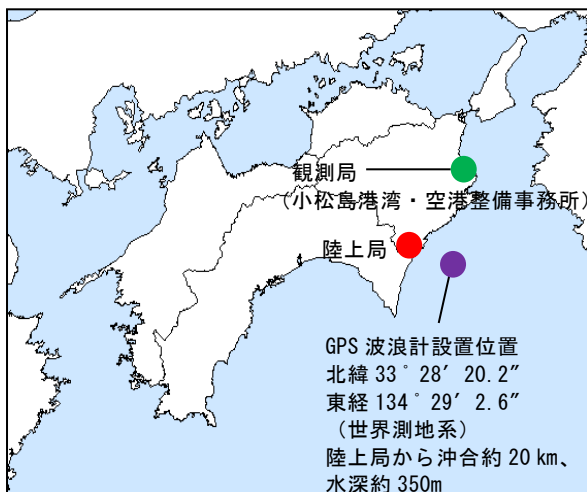


令和7年9月10日
四国地方整備局
小松島港湾・空港整備事務所

徳島海陽沖にGPS波浪計を再設置します

- 四国地方整備局小松島港湾・空港整備事務所では、令和6年1月に撤去した徳島海陽沖GPS波浪計を再設置いたしますので、お知らせします。
 - ・場 所：徳島県海部郡海陽町沖約20km地点（水深約350m）
 - ・設置予定日：令和7年9月18日（木）
 ※設置予定日については、気象海象状況により変更の場合があります。
- GPS波浪計の観測データは、初期設定等の準備が整ったのち、全国港湾海洋波浪情報網（ナウファス）のホームページで公開します。
(<http://www.mlit.go.jp/kowan/nowphas/>)
- GPS波浪計は、地震発生時に津波観測も可能であり、気象庁等関連機関と連携することにより、沿岸域の津波災害対策にも活用することができます。



【GPS波浪計全景】

- ～GPS波浪計諸元～
- ・全長：13m
 - ・幅：7m
 - ・高さ：約10m
 - ・喫水：2.2m
 - ・設置水深：約350m



【陸上局全景】

海上に設置されたブイとの双方向通信や観測したデータを観測局に伝送するための施設

〇問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所

電話番号 (0885) 32-3855

(担当) 副所長 川瀬 弘義
前任建設管理官 岡部 拓也